

これからの障害者医療と療育

～医療療育総合センターの新たな取り組み～

日時 令和元年 **12月15日(日)**

開会：13時00分

<挨拶・講話>

13時05分 「医療療育総合センター～明日に向かって～」

総長 安藤 久實

<中央病院>

13時35分 機構紹介 副総長兼病院長 吉田 太

13時50分 講演「生きる喜びを支えるリハビリテーション」

リハビリテーション室長兼小児整形外科医長 門野 泉

<発達障害研究所>

14時50分 機構紹介 発達障害研究所長 中山 敦雄

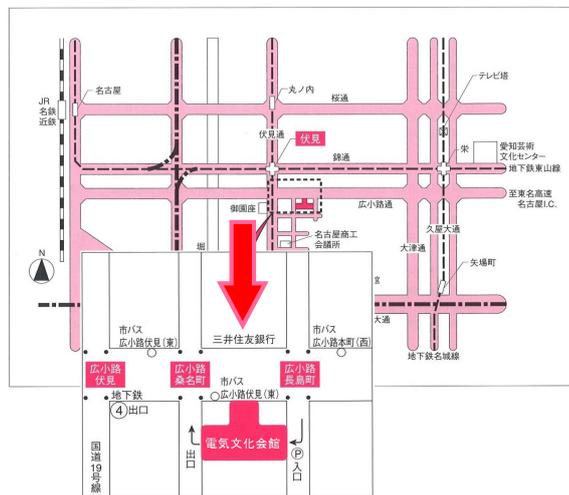
15時05分 講演「わからなかった疾患をわかるようにする、
そして治せるようにする」

遺伝子医療研究部長 林 深

<療育支援センター>

15時55分 機構紹介 療育支援センター長 川合 秀一

閉会：16時30分



会場 電気文化会館イベントホール

住所：名古屋市中区栄 2-2-5 電話：(052) 204-1133

交通：地下鉄 東山線・鶴舞線「伏見」駅4番出口より徒歩2分

令和元年度 愛知県医療療育総合センター県民講座
【テーマ】 これからの障害者医療と療育
～医療療育総合センターの新たな取り組み～

○ 講 演 概 要 ○

講演 1. 「生きる喜びを支えるリハビリテーション」

門野 泉（中央病院 リハビリテーション室長兼小児整形外科医長）

リハビリテーションは外傷や脳卒中などで失われた機能を再獲得する医療としてよく知られていますが、実際は様々な患者や状況で取り入れられ、その目的は機能の回復にとどまらず生活環境や社会資源を含めたサポートや生きがいの構築まで、多岐にわたります。障害者医療におけるリハビリテーションの役割や、当院リハビリテーション科の取り組み、今後の展望などについてお伝えいたします。

講演 2. 「わからなかった疾患をわかるようにする、そして治せるようにする」

林 深（発達障害研究所 遺伝子医療研究部長）

いわゆる先天異常疾患は全出生の数パーセントを占めると言われていますが、その原因を明らかにすることは簡単ではありません。しかし、この20年間でゲノム科学は飛躍的に進歩し、謎を解き明かす方法はずいぶん豊富になってきました。疾患の背景にある原因を突きとめ、どういうしくみで疾患に至るのかを明らかにし、患者さんやご家族に還元して治療や療育に結びつけてゆくのがわたしたちの研究室の仕事です。その試みの一端をご紹介します。

● **申込方法**

(1) 往復はがき

住所、氏名、電話番号、参加人数、返信先住所を記入の上、お申込みください。
(返信用裏面は何も記入せずにお送りください。)

(2) FAX

住所、氏名、電話番号、参加人数、返信用FAX番号を記入の上、お申込みください。

● **申込先**

〒480-0392 春日井市神屋町713-8

愛知県医療療育総合センター 運用部企画事業課 企画調整グループ

電話 0568-88-0811(内線5231) FAX 0568-88-0839

● **定員 150名**

(応募多数の場合は先着順にて締め切らせていただきます。)

● **申込期限 令和元年11月29日(金) ※当日消印有効**

● **主催 愛知県医療療育総合センター**